



## 「放射能汚染の現状と大阪の課題」

～原発事故後の実態と課題を学びなおす～

講師 **今中哲二氏**(京都大学複合原子力科学研究所)

日時 **8月22日(土)午後3時～5時**

会場 ①現地会場・大阪民医連(堺筋本町駅下車 大阪府中央区南本町 2-1-8 創建本町ビル 2F)

②オンライン(ZOOM)参加

参加方法 **完全予約制**

①はメールか FAX、お電話でお申し込みください。

②は必ずメールで e-mail [info@genpatsuzero-osaka.com](mailto:info@genpatsuzero-osaka.com) まで

(1)名前(2)所属(3)メールアドレス(4)8/22 企画希望 の旨、送信してください。

受付後、受講証 (ZOOM 参加の方は入室コード) と当日資料を送付します。

### \* 今中哲二さん 略歴 \*

チェルノブイリ原子力発電所事故後の追跡調査を中心に活動し、東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故直後も迅速に追跡活動を開始。地域の人々と連携し被曝の実相について調査を継続。

工学修士。広島県出身。京都大学原子炉実験所熊取六人衆の1人。1976年(昭和51年) - 京都大学原子炉実験所助手(文部教官)。2007年(平成19年) - 京都大学原子炉実験所助教。2016年3月 京都大学原子炉実験所を定年退職。退職後は同実験所(現複合原子力科学研究所)の非常勤研究員。

※申込締切 **8月17日(月)まで【厳守】**

みなさん、いかがお過ごしですか。2020年3月のメモリアル集会は、新型コロナ感染拡大防止のため中止となりましたが、当日開催予定だった今中哲二さんの講演会を改めて開催することとしました。今回はオンライン併用企画。会場と ZOOM を使ったオンラインの併用形式で開催します。

—講演会の内容—

6月25日に行われた関西電力株主総会は、昨年明らかになった福井県高浜町の元助役(故人)から金品を受領していた問題発覚後初の総会となり、株主からの批判が続出しました。私たちの電気料金が不正な金品授受の原資になっていた事件であり、徹底追及していく必要があります。また、福島第一原発事故後、溜まり続ける放射能汚染水の処理問題に関し、大阪湾への放出を容認、また支持する発言が松井大阪市長、吉村大阪府知事から出ている問題も看過できません。コロナ後の世界は、環境問題を真正面から考え、地域・市民が主体的にエネルギー政策のあり方にも関わっていくことが求められています。私たちが今後、こうした問題にどう向き合っていくのか、福島第一原発事故後の現状、とくに汚染土壌・汚染水処理問題、コロナ後の私たちの今後の課題について、今中先生に縦横に語っていただきます。